ＺＸタイプハンドルスウィッチ (左側)

＜Ｐａｒｔｓ Ｎｏ：１７４－１１１１＞　ＧＰＺ９００Ｒ　Ａ１～Ａ１０　ＥＣモデル

この度は、ＺＸタイプハンドルスイッチ（以下 本製品）をお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。
取り付け作業を行う前に、必ず本取付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

注意；安全の為、作業を始める前には必ずバッテリーを取り外し、
作業の支障となる車輌部品 (燃料タンクなど) も、あらかじめ取り外して下さい。

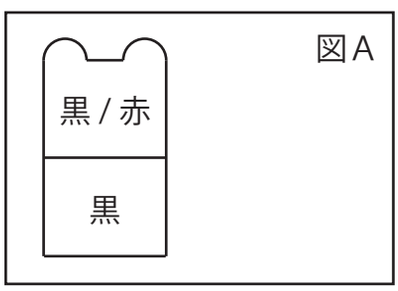
①スタンダードの左側ハンドルスイッチを取り外し、本製品をハンドルに取り付けて下さい。

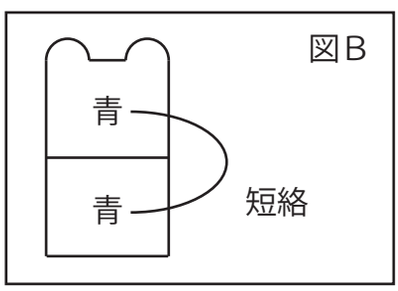
※本製品には回り止めのストッパーが付いております。ハンドルバーにストッパーの
はめ込み穴がない場合は、穴あけ加工を施して取付けて下さい。

②本製品の９Ｐコネクターを車輌ハーネスの９Ｐコネクターに接続して下さい。

③本製品９Ｐカプラーから出ている赤コード（ギボシオス付き）を車輌ハーネス赤／黒コードに
接続して下さい。

④スターターロックアウトスイッチ（クラッチスイッチ）をご使用の場合は下図Ａの様に配線を接続し、
ご使用されない場合は下図Ｂの様に付属の短絡ピンでロックアウトスイッチをキャンセルさせて下さい。





図Ａあるいは図Ｂで接続を行った２Ｐコネクターを車輌ハーネスの２Ｐコネクターに接続して下さい。

⑤ウインカーランプにポジション機能が付いている場合は、付属の２ＰカプラーをＺＸスイッチに
セットし、白および青のコードをヘッドライトケース内まで引き込んで下さい。

※ポジション機能が付いていない場合は⑦へお進み下さい。

⑥下記表の通りに配線を接続して下さい。

ＺＸスイッチ側		メインハーネス側
白	←→	ポジション用電源コード
青（Ｗギボシ）	←→	左右のウインカーのポジションコード

⑦本製品にはハザード機能が付いておりますが、ＳＴＤのウインカーリレーではご使用頂けません。
ご使用される場合はハザード機能に対応したウインカーリレーに変更して下さい。

バッテリーや取り外した部品を元通りにセットし、ＺＸスイッチの動作に問題が無い事を確認して下さい。

以上で取付け作業は終了です。
ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい